

「海と日本PROJECT」 全国一斉ウニの発生体験 2022年秋(一般用) キタムラサキウニ/アカウニ

オンラインイベントで全国の利用者と繋がり、一体感を持ちながらウニの受精実験などを行うイベントです

10月はキタムラサキウニ、11月はアカウニを使用する予定ですが、生物の状況により変更となる場合があります。



2021年秋の表現作品コンテスト
観察レポート部門 グランプリ作品
井田かれん(受賞時 小5)

10月の部(9/30 締切)

10月26日卵精子到着

オンライン相談会(10/28)
オンライン報告会(11/2 予定)

海を
学ぶ

海を表現する

11月の部(10/28 締切)

11月23日卵精子到着

オンライン相談会(11/24)
オンライン報告会(11/30 予定)

秋の表現作品コンテスト(冬休み中に開催予定)
(写真などの作品紹介と相互投票によるグランプリ決定)

申込: 以下のサイトの秋のイベント案内ページから申込書をダウンロードし、必要事項を記入の上、
wangan@cc.ocha.ac.jpまでメール添付で送ってください(10月、11月、それぞれ一般の定員は10件程度)。

ウェブサイト(リンクはトップページですので新着情報などから秋のイベントページに飛んでください)

<https://www.cf.ocha.ac.jp/marine/index.html> (お茶大湾岸センターのサイト)

<https://sites.google.com/view/ocha-ocean/>海洋教材の提供2022 (プロジェクトの専用サイト2022版)

送付する教材

・ウニの未受精卵と精子

発生の実験材料として、成体のウニではなく、未受精卵と精子を送付します。一通りの実験器具もセットでお届けします(右写真)ので、顕微鏡だけ準備していただければ簡単に受精実験が行えます。



・植物プランクトンと動物プランクトン

珪藻(植物プランクトン)を培養し、それを餌にウニの遊泳幼生(動物プランクトン)を育てます。発生実験に引き続いての幼生飼育を希望される場合はこちらも含めて申し込んで下さい。



珪藻培養セット

ウニ幼生飼育装置

